

第1章 緑地の保全及び緑化の目標

第2章 緑地の保全及び緑化の推進のための施策

第3章 緑化推進重点地区における緑化の推進

用語解説

第3章 緑化推進重点地区における緑化の推進

3-1. 緑化推進重点地区の選定

(1) 緑化推進重点地区の選定

総合的な都市緑化を推進していくために、緑化の充実を図る必要のある地区、緑化を推進することが効果的な地区として「中心市街地重点整備エリア」、「西大寺五福のまちづくり地区」、「西部新拠点地区」の3地区を指定し、重点的な緑化を図っていきます。なお、緑化推進重点地区は今後の状況を踏まえて随時追加変更を検討します。

緑化推進重点地区においては、地区の状況や進行・計画中の各種施策を踏まえた上で、緑の保全及び緑化に取り組みます。

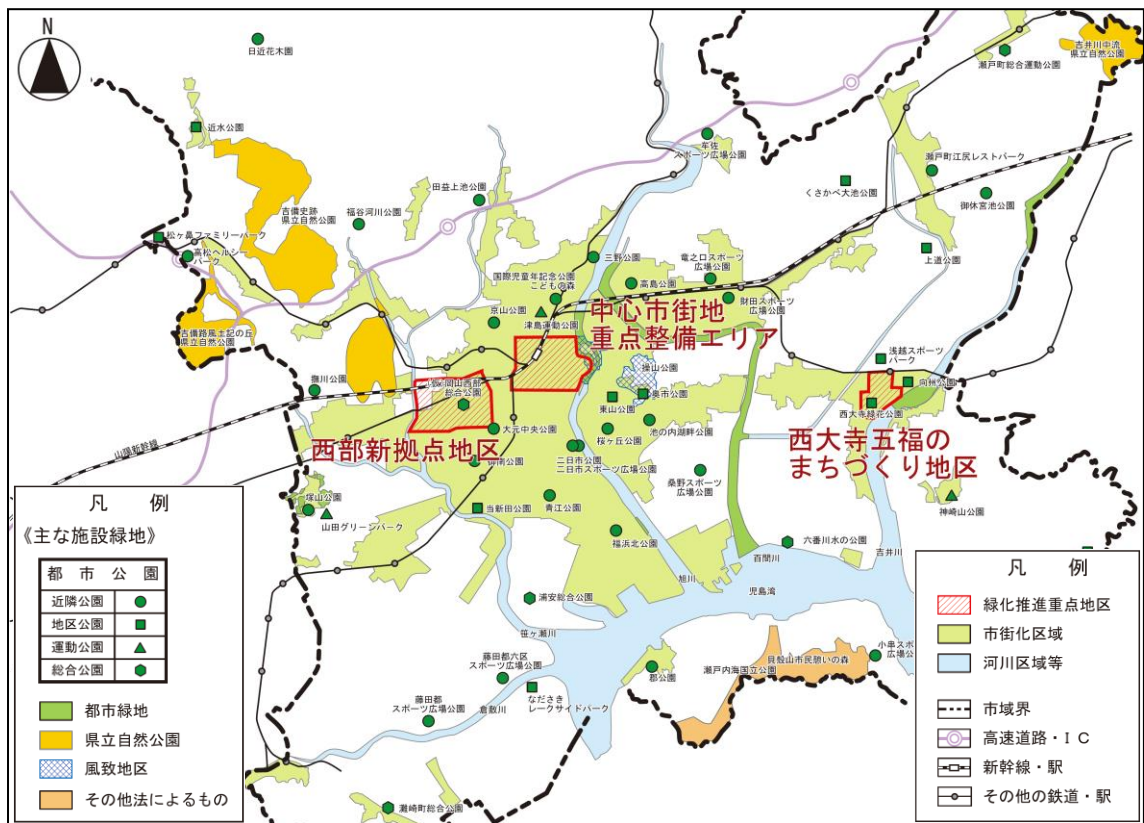


図 3-1：緑化推進重点地区位置図

3-2 緑化推進重点地区計画

(1) 中心市街地重点整備エリア

1) 地区の概況

緑化重点地区の対象範囲は、岡山地域中心市街地活性化基本計画（平成13年3月）において重点整備エリアと位置づけられた約360haを対象としています。

本地区は、岡山の歴史・文化・伝統が息づく「岡山らしさ」が受け継がれてきた地区であるとともに、市内で最も商業・業務等の集積度が高く、本市の商業・行政・文化・交流といった様々な都市機能の中心地区として発展してきた岡山の顔と言える地区です。

人口・商業機能の空洞化等への対応から、都心再生に向けて中心市街地活性化基本計画等に基づく各種施策に取り組んでおり、近年では、風格と魅力ある都心づくりを進める「都心創生まちづくり構想」（H26年3月）や旭川の水辺空間等を活かしたかわまちづくりなども進められています。

そこで、本市の顔となる本地区を緑化推進重点地区とし、魅力とにぎわいの創出に繋がるよう、中心市街地活性化施策等と連携して緑化施策を進めていきます。

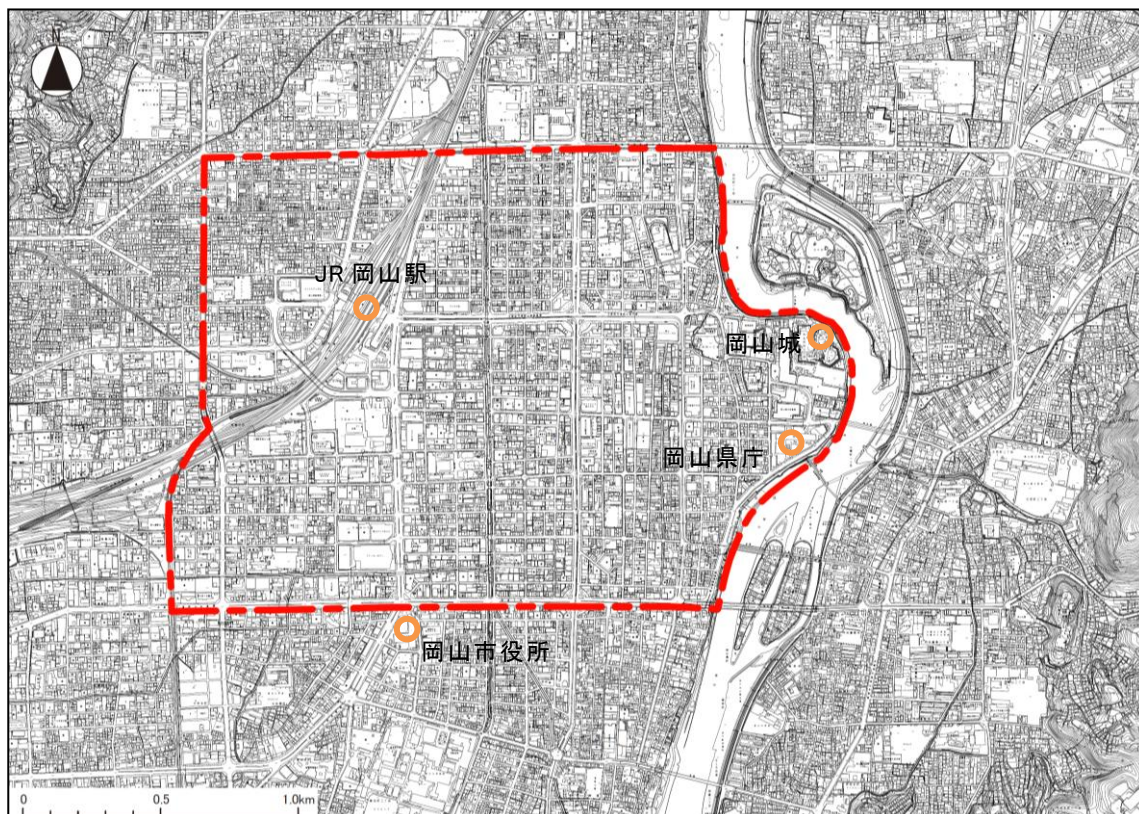


図 3-2：中心市街地重点整備エリア

2) 地区緑化の基本方針

- ① 歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくりに向け、岡山城などに代表される歴史的・文化的資源と一体となった緑や旭川の水辺空間等の自然的資源を貴重なまちの資産として保全・活用するとともに、まちなかの回遊性向上や魅力づくり、水と緑のネットワークの充実等に資するよう、関係部署の連携及び市民等との協働のもと、緑化等施策に取り組みます。
- ② 本地区には景観形成重点地区（岡山市景観計画、H19年12月）に指定されている区域が多く含まれます。風格と賑わいにあふれる良好な景観形成に向け、関係部署が連携しながら緑化等施策に取り組みます。

<景観形成重点地区>

1.後楽園背景保全地区	2.都心軸沿道地区 ・ 桃太郎大通り ・ 市役所筋 ・ 西川緑道公園筋・枝川筋 ・ 県庁通り	3.岡山カルチャーゾーン ・ 歴史地区 ・ 旭川河畔地区 ・ 都心文化地区 ・ 出石町地区
-------------	--	---

- ③ 市公園協会や市民、NPO 等との協働のもと、まちなかの緑を活用しながら緑の保全や緑化への意識高揚を図ります。

3) 地区緑化の主な施策

- ・ 国指定史跡である岡山城本丸の保存整備事業等を着実に進めていくとともに、本市のシンボルにふさわしい空間づくりに取り組みます。
- ・ 旭川の水辺は自然・歴史・文化が一体となって市を代表する景観を形成し、憩いの場や観光地となっています。この水辺空間を活かしながらまちの回遊性向上や魅力づくりを促進していくよう、国や市民等と連携し、にぎわいの拠点づくりに取り組みます。
- ・ 岡山カルチャーゾーンの拠点となる烏城（石山）公園や豊かな水と緑が一体となった交流・憩い空間である西川緑道公園などを中心市街地の回遊性の向上や魅力づくりに向けた拠点公園として位置付け、必要に応じた再整備や、市民と協働したパークマネジメントの導入などを図り、地域のにぎわいづくりに繋げていきます。
- ・ 良好な景観形成やにぎわいの創出等に向け、公共施設の整備や再編機会を捉えた緑化推進、民有地における敷地内緑化の誘導、老朽化した既存公園等のリニューアル検討、既存公園や街路樹の適切な管理・再生や活用、街路や緑道等の美化活動などの施策を関係部署の連携及び市民等との協働のもとで取り組みます。
- ・ 緑の保全や緑化への意識高揚等に向け、西川緑道公園などを舞台に緑に関する多彩なイベントを実施していきます。

(2) 西大寺五福のまちづくり地区

1) 地区の概況

緑化重点地区の対象範囲は、西大寺地域中心市街地活性化基本計画（平成13年3月）において中心市街地と定められた区域のうち、吉井川右岸側の約125haを対象としています。

本地区は西大寺観音院の門前町として発展してきた地域であり、地域の交通拠点であるJR西大寺駅周辺地区や、幼稚園から高等学校に至る教育施設の集中している文教地区、西大寺観音院を中心とした歴史・文化地区、西大寺緑花公園や東区役所などがあるカネボウ跡地地区などそれぞれの特徴ある顔を持つ地区で構成されています。また、岡山県の3大河川の一つである吉井川に面しており、環境面や景観面のみならず、水上スポーツで賑わうなど親水利用の面でも地区の重要な資産となっています。

しかしながら、人口・商業等の空洞化が進行しており、「五福に誘う元気な街」を目指して進められている中心市街地活性化事業等と連携した緑化施策の推進が必要であるため、本地区を緑化推進重点地区として指定します。

市民・事業者・行政等が一体となりながら、地区の特色にあわせた緑化やそれらをネットワークする緑化などを検討してきます。

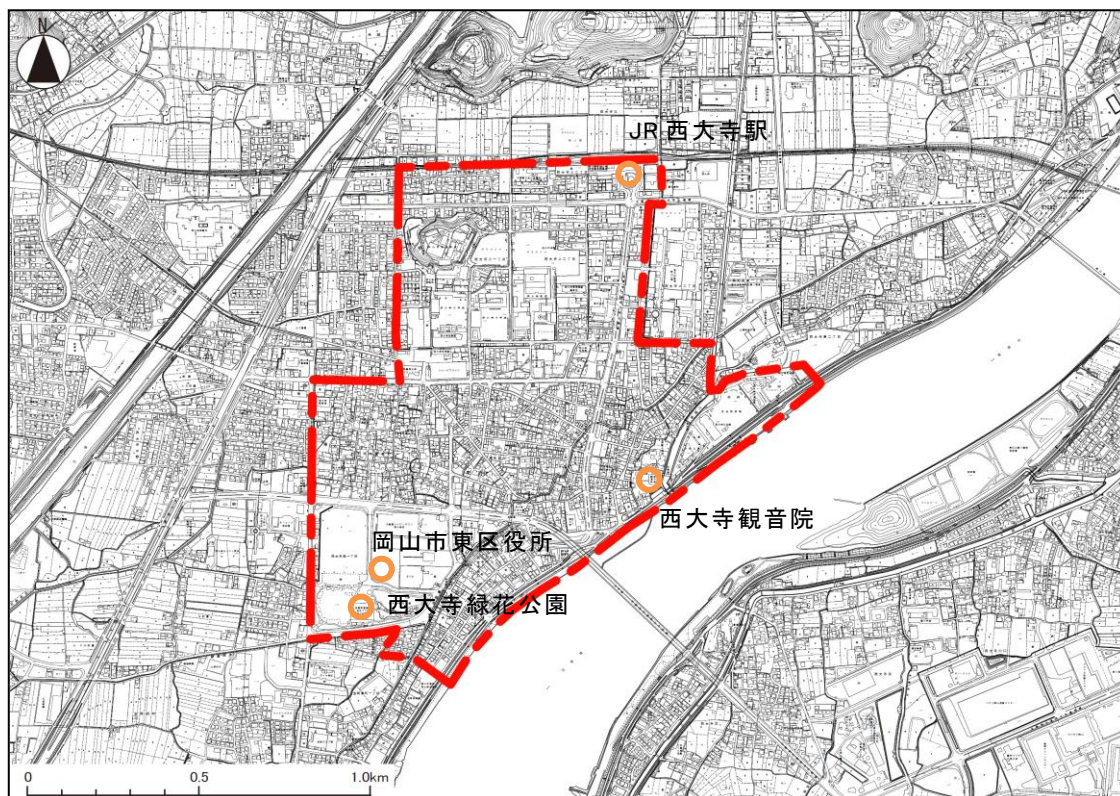


図 3-3 : 西大寺五福のまちづくり地区

2) 地区緑化の基本方針

- ① 関係部署の連携及び市民等との協働のもと、西大寺観音院に代表される歴史的・文化的資源と一体となった緑、吉井川や地区内を流れる用水路などの自然的資源をまちの資産として保全・活用していきます。



写真：西大寺観音院

- ② 「五福に誘う元気な街」の実現に資するよう、地区内各所の特徴に合わせた緑化や緑のネットワークの充実などを図ります。
- ③ 市公園協会や市民、NPO 等との協働のもと、西大寺緑花公園を緑化事業の拠点として活用しながら緑の保全や緑化への意識高揚を図ります。

3) 地区緑化の主な施策

- ・ 吉井川や用水路の水辺は自然・歴史・文化が一体となったまちの貴重な資産です。この水辺空間を活かしながらまちの活性化や良好な景観形成、親水性向上等を図るよう、国や市民等と連携して保全・活用を図ります。
- ・ 良好な景観形成やにぎわいの創出等に向け、公共施設の整備や再編機会を捉えた緑化推進、民有地における敷地内緑化の誘導、老朽化した既存公園等のリニューアル検討、既存公園や街路樹の適切な管理・再生や活用、街路や用水路等の美化活動などの施策を関係部署の連携及び市民等との協働のもとで取り組みます。
- ・ 緑の保全や緑化への意識高揚等に向け、西大寺緑花公園を拠点として緑に関する様々なイベントを実施していきます。また、同公園に設置している緑の相談所及び緑の図書室について、市民が緑に親しみ、学ぶことができる場として更なる充実を図ります。



写真：西大寺緑花公園
夏休み親子昆虫教室の様子

(3) 西部新拠点地区

1) 地区の概況

緑化重点地区の対象範囲は、JR北長瀬駅を中心とした約370haの地区であり、岡山市西部新拠点として位置づけられています。土地区画整理事業が実施された4つの地区や予定地区1地区を含んでおり、交通アクセスも良いことから、市内でも人口増加率が高い市街化が進む地区です。

また、JR北長瀬駅に隣接する岡山操車場跡地では、「岡山操車場跡地整備基本構想」(H23年9月)並びに「岡山操車場跡地整備基本計画」(H25年3月)が策定され、『人々が関わることで育まれる都市の森』をコンセプトに、健康・医療・福祉、交流・防災、生活といった機能が集積し、人々の安全・安心な暮らしを支え、多くの人々が交流できる賑わい空間づくりが進められています。

そこで、本市の新しい拠点地区として整備が進む本地区を緑化推進重点地区とし、市民が愛着と誇りを持ち、未来へ躍動する都市の拠点となっていくよう、他事業との連携を図りながら緑化施策を進めていきます。

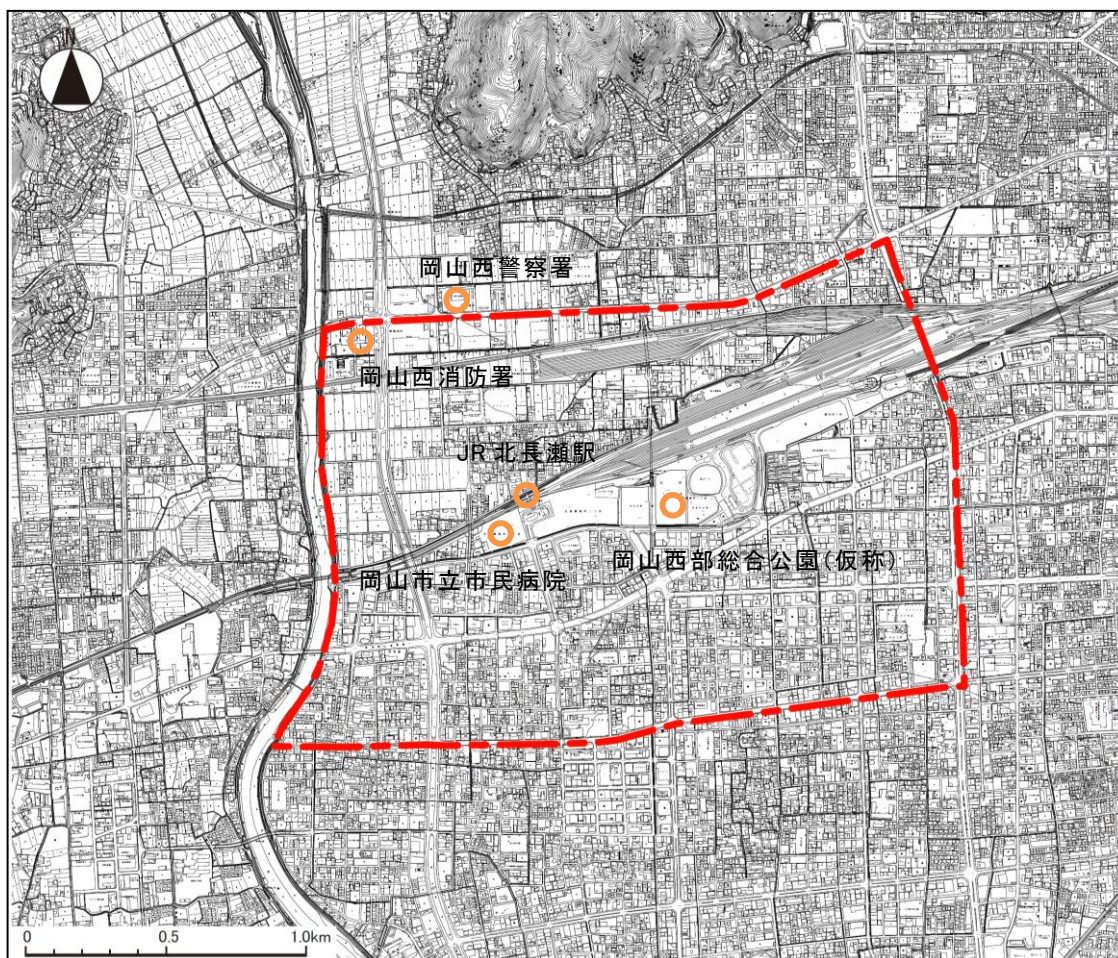


図 3-4 : 西部新拠点地区

2) 地区緑化の基本方針

- ① 地区に面する笹ヶ瀬川や多くの用水路は水と緑のネットワーク形成に寄与しています。関係部署の連携及び市民等との協働のもと、こうした水辺を保全・活用しながらネットワークの充実等を図ります。また、市街化が進む中、良好な景観や都市環境の形成等を図るよう、関係部署が連携しながら緑化等施策に取り組みます。

- ② 岡山操車場跡地では、市民が誇りと愛着を持つ緑豊かな空間となって都市の環境を支えていくよう、関係部署の連携及び市民等との協働のもと、緑化等施策に取り組みます。



写真：岡山操車場跡地

- ③ 市公園協会や市民、NPO 等との協働のもと、緑の保全や緑化への意識高揚を図ります。

3) 地区緑化の主な施策

- ・ 笹ヶ瀬川や地区内の用水路の水辺はまちの貴重な資産です。この水辺空間を活かしながらまちの活性化や良好な景観形成などが促進されるよう、県や市民等と連携して保全・活用を図ります。
- ・ 岡山操車場跡地では、『人々が関わることで育まれる都市の森』をコンセプトに、魅力と緑のあふれる公園となるよう市民と協働して岡山西部総合公園（仮称）の整備を進めていきます。なお、本公園ではパークマネジメントの導入を検討し、様々な人々が関わり協働して育てていく公園とします。
- ・ 岡山操車場跡地の他ゾーンでは、関係部署の連携や事業者等との協働のもと、跡地全体が一体となった緑あふれる空間となっていくよう配慮します。
- ・ 良好な景観や都市環境の形成等に向け、土地区画整理事業での緑化推進や、公共施設の緑化、民有地における敷地内緑化の誘導、既存公園や街路樹の適切な管理・再生や活用、街路や用水路等の美化活動などの施策を関係部署の連携及び市民等との協働のもとで取り組みます。
- ・ 緑の保全や緑化等への意識高揚に向け、岡山西部総合公園（仮称）での多彩なイベントや情報提供等を実施していきます。